

かえるの会



4人は、「こちらが
ゆずの家に訪れさせて
もらっている感じ。毎
回、皆さんとお話をす
るのも楽しくて、ボラ
ンティアで訪れている
はずの私たちが癒やさ
れています。余暇の過
ごし方としては最高だ
と思いますよ」と充実
した笑顔を見せてい
る。

▽問い合わせ＝芹澤
さん(電090-112
79-0468)

仲間 通い合う心と心

かえるの会

富士・富士宮両市在
任の大木富士夫代表、
芹澤栄さん、朝井美津
子さん、石原桂子さん
の4人で構成するの
がた。

「かえるの会。この
ち3人は富士宮市社
福社協議会が主催し
ボランティア講座に
加し、講座が開かれ
いた期間中、同じグル
ープで共に学び、体
したメンバー。大木代
表が所属
していた「富士山ち
ほクラブ」が解散した
ものボラン

現在の活動は、富士
宮市大岩の小規模多
機能型居宅介
護に毎週土曜日、メ
ンバーのうち1人が訪
れ、お年寄りの話を
聴き、食べた後の食

施設でお年寄りの話を 聴くボランティアに励み

石原さんは「時には何
度も同じ話を繰り返す
人もいますし、人見知
りの人もいます。それ
でも目が合うと笑顔
を見せ、こちらから話
かけると次第に心を
開いてくれる。帰り
際に「お年寄りやス
タッフから『ありが
とう。また来てね』
と言われるのが一番
うれしい」と活動の
様子を話す。

器を片づけたりと、
スタッフやヘルパーの
手伝いをする。

「講座の体験などで、
ただ話を聴くボラン
ティアがあることを知
り、これなら誰でも
できるかもしれないと
思いました。なので、
活動の中心は傾聴です。
役立つことをしたい
と思っ活動していま
す」と大木代表。